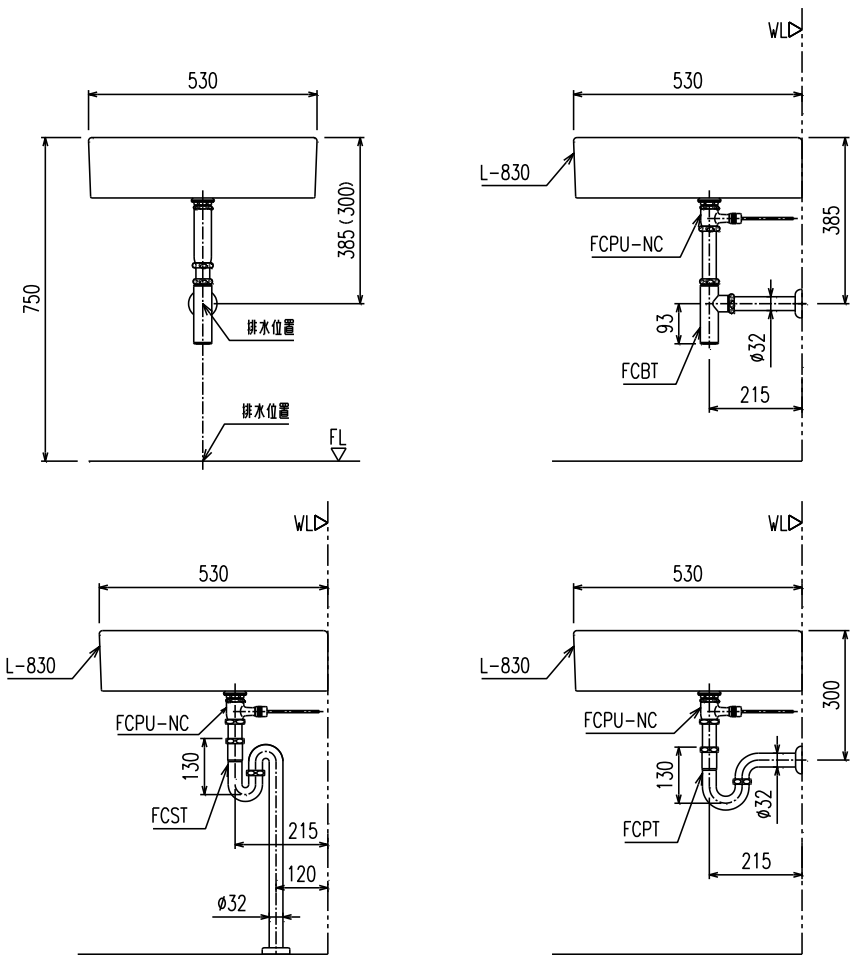


3-3. 施工図



4. お手入れ方法

- 本製品がいつまでも美しさを保つよう下記に従ってお手入れして下さい。
- 洗面ボウルの汚れは浴室用洗剤等をスポンジにつけて磨きます。磨いた後は布などで水拭きし、最後にからぶきして下さい。
 - 排水口にヘアキャッチャーが付属している場合は、引き上げて取り出し、ごみを取ったら水洗いしてぬめりを取って下さい。

5. 注意

- 用途以外のご使用はしないでください。事故の原因となります。
- 取付は本書の通りに実施し、施工店様が行って下さい。誤った取付は事故、ケガの原因となります。
 - 強度のある壁、カウンターへ取付けて下さい。本体の固定が不十分な場合、外れが生じたりがたつきの原因となります。
 - 本製品に登ったり、ぶらさがったり、もたれたりしないで下さい。また、たたく・ぶつける等衝撃を与えないで下さい。
 - 陶器の洗面ボウルは、硬い物を落下しますと破損してしまいますのでご注意下さい。
 - 冷水・熱湯をかけたりしないで下さい。高熱の機器の近くには置かないで下さい。
 - 施工店様は施工終了後、正常に作動することを確認するとともに、お客様に使用方法、お手入れの仕方を説明して下さい。

株式会社 **NITTO CERA**

〒479-0837 愛知県常滑市新開町1丁目96
TEL 0569-36-2005
FAX 0569-35-6055

九州事業所
〒849-1322 佐賀県鹿島市浜町字長丁1112番地1
TEL 0954-62-2803
FAX 0954-62-2483

<http://www.nitto-cera.co.jp>

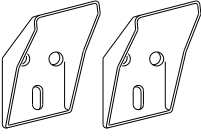


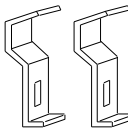

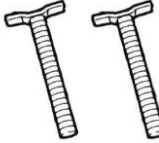




NITTO CERA 施工・取り扱い説明書

施工、ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しく施工、ご使用下さい。
お客様へ・・・本書はお読みになった後も、お使いになる方が必要な時にいつでも読める様、大切に保管して下さい。
工事店様へ・・・施工後は、この取扱説明書をお客様へお渡し下さい。

L-830 洗面ボウル

1. 取付部材

1) 下表を基に部品の数量確認を行って下さい。

壁付け仕様の場合	バックハンガー	バックハンガー取付ネジ (スチール)	ワッシャ	壁止め金具	壁止め金具取り付けネジ (ステンレス)
					
	2ヶ	6本	2ヶ	2ヶ	2本
	バックハンガーセット(1袋)			壁止め金具セット(一袋)	
置き型仕様の場合	Tボルト	ゴムワッシャ	ワッシャ	ナット	保護チューブ
					
	2本	2ヶ	4ヶ	4ヶ	2ヶ
	Tボルトセット(1袋)				

2. 施工前のご注意

- 取付けは本書の通りに行ってください。
- 施工の際には商品表面にカバーをかけるなどし、キズをつけないようご注意ください。

3-1.L-830（壁付け仕様） 施工方法

- 1) バックハンガーを図1の位置を参考に壁面へ取付けます。
長穴の取付穴にワッシャーをつけたバックハンガーを取付ネジで固定し、左右のバックハンガーが各々傾き無かつ左右の高さが同一水平面に揃う様な状態で締付けます。
その後、バックハンガーの他の取付穴へもネジ止を行い固定します。
（長穴以外の取付穴へはワッシャーを使わず直接ネジ止めします）
- 2) 洗面ボウルをバックハンガーにはめ込み仮取付し（図2参照）洗面ボウルを押さえます。
この時左右のガタつきの有る場合は金属片の小片を下がつている方又はガタつく方のバックハンガーの上面（図3-図a）に折り曲げて当てます。
また陶器全体を上げたいときはバックハンガーの下部（図3-図b）に下げたいときは上部（図3-図c）に金属片を挟んで調節して下さい。

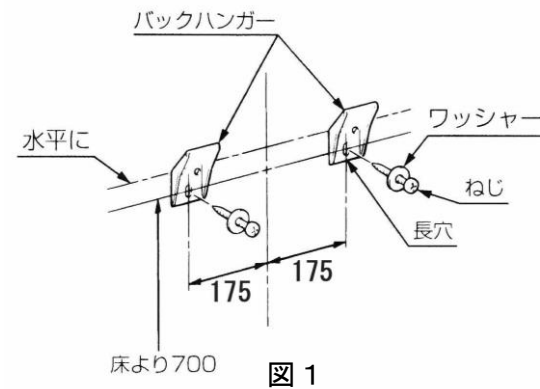


図1

上げたい時 下げたい時

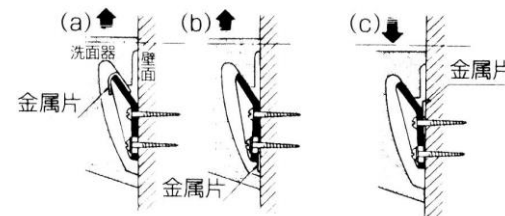


図3

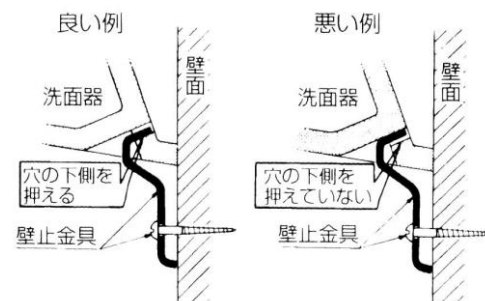


図4

- 3) 壁止金具の湾曲している部分を洗面ボウルの壁止金具取付穴にはめ込み、穴の下側を押える位置にて壁へ取付けます。
取付の際のネジ止めは壁固定金具の位置出しを行い、その際のネジ穴位置に下穴を開けた後に壁固定金具取付ネジにてネジ締めを行って下さい。
この壁固定金具は締付けると洗面器を引き下げる力が働きますので強固に取付きます。（図4参照）

※洗面ボウルを壁面に固定後、壁面接触部にシリコン塗布によりコーキングを施し水漏れの防止を行ってください。（図5参照）

- 4) ポップアップ（FCPU-NC）を図5のように排水口へ組付けます。
シール性アップの為、ネジ部には縦にシリコンを塗布して組付けて下さい。
キック棒の位置は操作する方向に従い取付けて下さい。

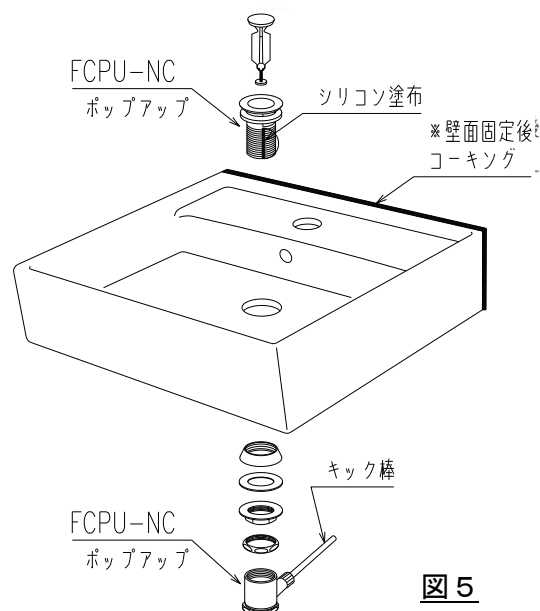


図5

3-2.L-830（置き型仕様） 施工方法

- 1) TボルトセットをL-830の底面にある固定ボルト取付穴に図6のように固定ボルト・ゴムワッシャー・ワッシャー・ナットの順番ではめ込みし、締め付け固定します。
- 2) ボードに排水口用の逃げ穴を図7の様に開け、前項でTボルトセットの取り付けした洗面器の背面を壁に沿わせ据え付けます。
ボードの裏面より固定ボルトへワッシャーとナットをはめ込み締め込みを行い固定します。
その後、固定ボルトへ保護チューブをはめ込みます。
固定ボルトは怪我防止の為に保護チューブよりはみ出さないように施工して下さい。
- 3) ポップアップ（FCPU-NC）を図7のように排水口へ組付けます。
シール性アップの為、ネジ部には縦にシリコンを塗布して組付けて下さい。
この時にキック棒は後方の位置に固定し水栓金具の引き棒と接続します。
（キック棒を前方で手動操作する事は置き型仕様の場合できません）

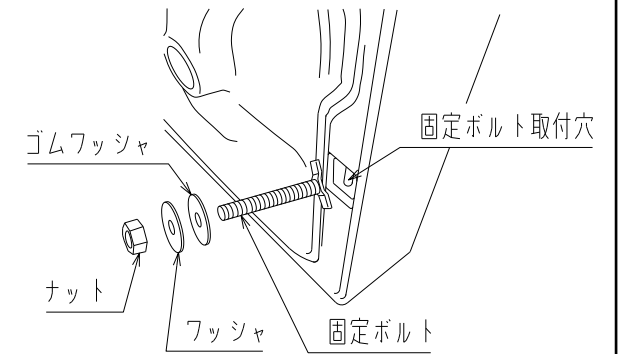


図6

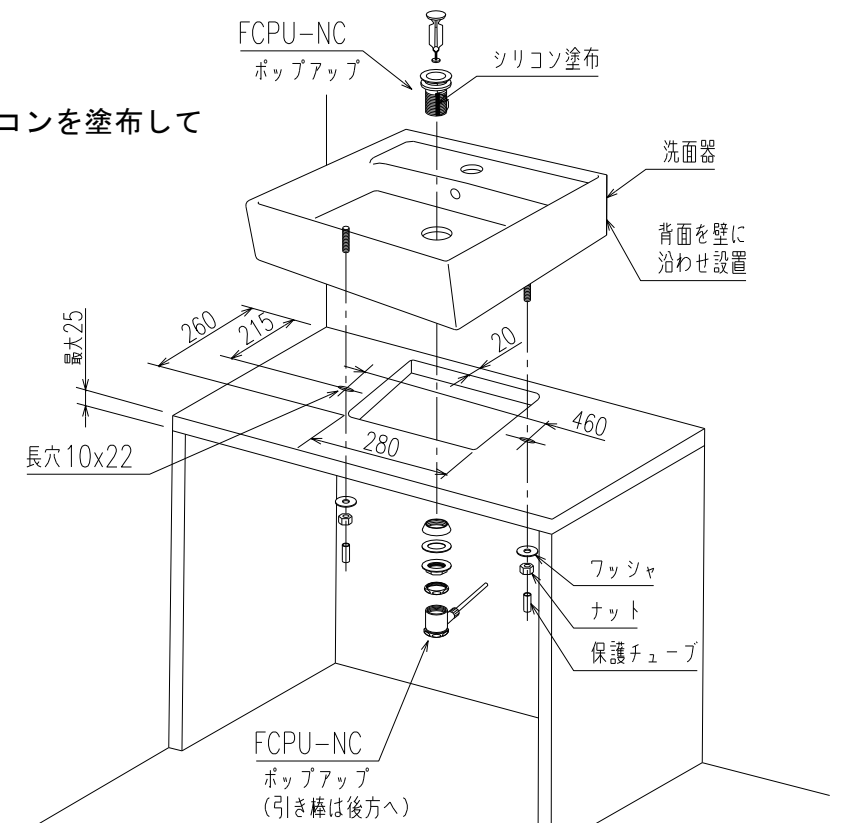


図7

- 4) 洗面ボウル固定後、水漏れなどを防ぐ為に図8のように洗面ボウルまわり（カウンター、壁と接触するところ）をシリコン塗布によりコーキングを施し水漏れ防止を行って下さい。

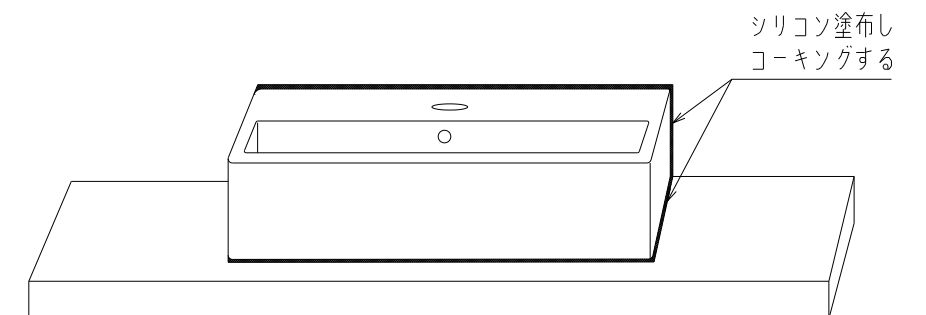


図8